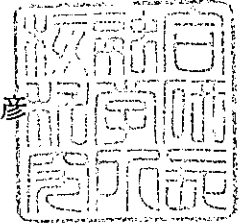


関係機関の長
関係学部等の長 殿
関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
核融合科学研究所長 竹入 康彦



教授の公募について（依頼）

このたび、当研究所では下記の要領で教授を公募いたします。
つきましては、関係各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募について、よろしく
お取り計らいくださいますようお願いいたします。

記

1. 公募する職種及び人員

教授 1名（任期5年、在任中の業績評価により再任も可とする）
適格者がいない場合は採用しないこともある。

2. 所 属

プラズマ加熱物理研究系 粒子ビーム加熱物理研究部門

3. 研究内容

大型ヘリカル装置（LHD）の重水素実験においては、イオン温度 10keV を超えるプラズマの更なる性能の向上とともに、プラズマ閉じ込め特性の同位体効果をはじめとしてヘリカル型装置における閉じ込め物理の解明と改善が重要課題となっている。

今回公募する教授には、上記の課題解決に向けて、加熱システムの安定的・高効率な運転を実現するとともに、加熱によって生じる物理現象の理解を通してバルクプラズマや高エネルギーイオンの閉じ込め特性を評価・解明する学術研究に取り組み、さらに加熱・閉じ込め性能改善のための研究開発を先導することが求められる。また、磁場閉じ込め装置による核融合発電の実現に向けて、加熱システムの最適化や物理現象の理解、閉じ込め特性改善は、ヘリカル型のみならずトカマク型装置においても共通の課題であるという認識のもと、研究を推進することが求められる。

4. 希望事項

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 上記の当該部門の研究分野において実績があること。
- (3) 国内外の共同研究の推進に意欲があること。
- (4) 学生の教育に意欲があること。

5. 公募締め切り

令和元年11月1日（金）17時（必着）

6. 就任時期

採用決定後のなるべく早い時期

7. 選考方法

選考は、核融合科学研究所運営会議において行う。

選考においては、書類審査を行い、必要に応じて、面接を実施する場合がある。

8. 提出書類（（2）～（5）については6部必要）

（1）履歴書：原則として市販の用紙を使用し、可能な就任時期も明記すること。

（写真貼付、取得学位名を明記の上、連絡先にE-mailアドレスを記入すること。）

（2）研究歴：任意の様式による。2,000字程度。

（3）就任後の抱負：任意の様式による。2,000字程度。

（4）研究業績発表論文リスト：和文と英文は別葉とすること。共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、それぞれの論文について、レフリーによる審査（査読）を経たものであるか、否かの区別を明確にすること。また、リストとは別に、下記

（5）で別刷りを添付した主要な論文それぞれについては、その概要と本人の寄与についてまとめること。（任意の形式による。）

なお、リスト作成にあたっては、当研究所の「研究業績リスト作成基準」（当研究所ホームページ（URL：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>）に掲載）によること。

（5）論文別刷：主要な論文5編程度の別刷を添付すること。（別刷がない場合はコピーでも可）

（6）推薦書：推薦者がある場合は推薦書、又は応募者について参考意見を述べることのできる方2名程度の氏名及び連絡先を記載した文書。いずれも、任意の様式による。

上記の書類は、履歴書以外は原則としてA4判横書きとし、それぞれ別葉とすること。

また、各書類のすべてのページの右肩上に応募者氏名を必ず記入すること。

9. 書類送付先

〒509-5292 土岐市下石町322-6

核融合科学研究所 管理部総務企画課人事係

封筒の表に「プラズマ加熱物理研究系粒子ビーム加熱物理研究部門（教授）公募関係書類」と朱書し、郵送の場合は簡易書留とすること。

10. 問い合わせ先

（1）提出書類について

核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

電話 0572-58-2013（直通）

（2）研究内容等について

核融合科学研究所ヘリカル研究部プラズマ加熱物理研究系

研究主幹 教授 久保 伸

電話 0572-58-2190（直通）

11. その他

- (1) この公募内容については、当研究所のホームページ（URL：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>）に掲載していますので、ご参照ください。
- (2) 提出された書類は返却しませんのでご了解ください。
- (3) 給与は自然科学研究機構の規程により決定されます。なお、今後規程が改正される場合があります。詳細は管理部総務企画課人事係までお問い合わせください。
- (4) 当研究所の任期制については、「核融合科学研究所研究教育職員の任期に関する規則」（URL：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>）によります。
- (5) 本人事においては男女共同参画社会基本法の趣旨を尊重します。
 - ・研究・教育業績や人物の評価において同等と認められた場合には、女性を採用します。
 - ・産前産後・育児・介護のための休暇・休業（育児部分休業、介護部分休業を含む。）の取得、又は業務上若しくは通勤途上による傷病に起因する病気休暇・病気休職により研究を行うことができなかつた期間がある場合には、履歴書等にその旨明記していたければ、業績を評価する際に配慮します。

以上